

登録コード	A3590336		開講年度	2026			
授業科目	科学英語					担当教員	上野 豊
英文授業名	Scientific English						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					専門分野の科学英語を読解し、専攻研究等に活用できるようになる	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					専門分野の科学英語を読解し、英語によるプレゼンテーションに活用できるようになる	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					専門分野の科学英語を読解し、専攻研究等に活用できるようになる	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					専門分野の科学英語を読解し、英語によるプレゼンテーションに活用できるようになる	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	英語学術論文を読解し、その内容を自己の理解として解説する。						
(5)授業計画	英文読解とプレゼンテーション 1．学術データベースを用いた英語論文の検索（目標の設定） 2．検索でリストアップされた候補論文の絞り込み（英文の速読） 3．電子ジャーナルの活用 4．選択した論文の全訳（英文の熟読） 5．論文内容の理解（文章の論理構成の理解，引用文献の読解） 6．補足となる周辺情報の収集 7．プレゼンテーション資料の作成（英文読解により得られた知識の活用）． 8．資料に基づく解説 到達度の確認						
(6)自主学習の指針	自主学習を通じて、自分自身の日常生活も含め、動物が行う複雑な生命活動への関心を高めていくことが望ましい。						
(7)成績評価の基準	次の評価基準に基づき成績評価を行う。 秀：授業の達成目標の水準から見て卓越している 優：授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良：授業の達成目標の水準よりやや上にある 可：授業の達成目標の水準にある 不可：授業の達成目標の水準より下にある						
(8)事前事後学習の内容	事前準備なしではこの授業は成り立ちません。さまざまなリソースを有効活用して充実した授業となるようにご準備ください。						
(9)テストやレポートの予定	必要に応じてテストやレポートを求めます。						
(10)成績評価の方法	毎回の受講態度を考慮し、授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価します。出席回数の1/3以上欠席した場合は不可とします。 評価基準： S：90-100，A：80-89，B：70-79，C：60-69，D：59以下						
(11)質問、相談への対応および連絡先	指導教員が直接、誠心誠意【懇切】【丁寧】【的確】に対応します。 大学教員にとって教育は最重要業務ですが、それだけでなくほかの業務もあります。限られた時間を有効に使えるように、できる範囲で質問相談の内容を事前に整理しておいてください。						
(12)履修上の注意	動物資源生命科学コース3年生・研究室配属後の履修になります．開講形式は研究室ごとに異なるので注意してください．						
【教科書】	担当教員が指示します。						
【参考書】	必要に応じ担当教員が提示します。						